

制作協力番組のご案内 (制作:株式会社オペテージ)

村瀬先生の「ぶらり歴史歩き」

大阪・中之島編



村瀬哲史さん



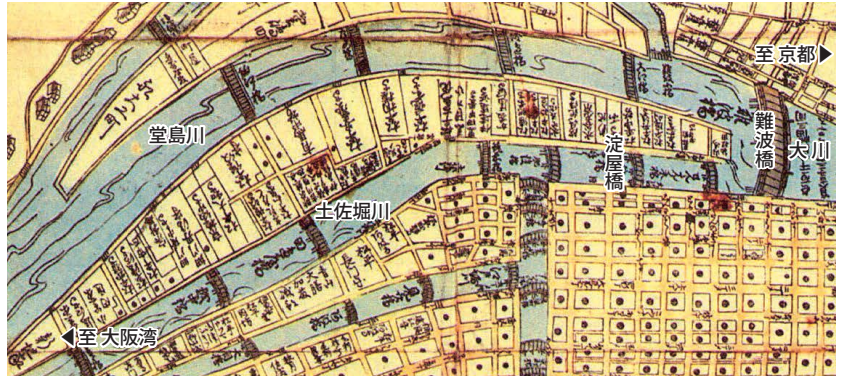
秋山未有さん



「なにわの地理博士」こと大手予備校・東進ハイスクールの人気講師・村瀬哲史さんの案内で、古地図を片手に大阪のまちの歴史や地理をご紹介しますYouTube番組です。現在、当協会のホームページで「梅田編」「なんば編」「北浜編」「中之島編」「大阪城編」を公開中。その中から「中之島編(前編・後編)」の一部をご紹介します。



水晶橋(堂島川)からの中之島の眺め



江戸時代の中之島一带(新撰増補大坂大絵図/大阪市立図書館デジタルアーカイブより)

江戸時代は全国の蔵屋敷が集中

中之島は川上から運ばれてきた土砂が堆積し、自然にできた中洲地帯でした。京都(上流)と大阪湾(下流)をつなぐ舟運の便の良さから、江戸時代には全国各藩の蔵屋敷が建ち並び、各々がその前に自慢の松を植えて景観を競いました。



中之嶋蛸の松(写真浪花百景 上編 中編/大阪市立図書館デジタルアーカイブより)



慶長年間(1596~1615)に広島藩蔵屋敷の前にあった「蛸の松(二代目)」(渡辺橋駅近くの田養橋)

ヘレン・ケラーも講演

実業家・岩本栄之助が私財100万円(現在の50億円相当)を投じて大正7(1918)年に竣工した大阪市中央公会堂。1世紀にわたり著名人の講演会やコンサートなどを開催し、大阪の文化・芸術の発展に貢献しています。かつての貴賓室(特別室)は有料で使用でき、ドラマの撮影や挙式などに活用されています。



大阪市中央公会堂と特別室(国指定重要文化財)

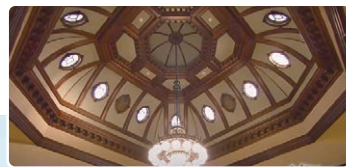


ドームの真下に何がある?

日本銀行大阪支店のドームの真下にあるのは、かつて歴代の支店長がお客様を迎えるために使用していた貴賓室(現在は記念室)。壁面の彫刻やステンドグラス、大理石のマンツルピースなど、明治時代の内装がそのまま残されています。



日本銀行大阪支店



記念室の天井



記念室内部

番組でチェック!

- 大正時代の椅子に意外な仕掛け(大阪市中央公会堂) 前編
- 「オムライス」が必ずある理由(大阪市中央公会堂) 前編
- 空襲から建物を守るための工夫(日本銀行大阪支店) 後編
- 取引後、人々は水を撒かれて退散!?(堂島米市場跡) 後編

右記のQRコードを読み込むか、当協会ホームページにアクセスしてご覧ください。
<https://www.osaka21.or.jp/>



村瀬哲史(むらせ あきふみ) ▶東進ハイスクール東進衛生予備校 地理講師
「楽しく学ぶ地理」をモットーとした授業で学生に好評。
一度観ると忘れられない! そんなキャラクターでテレビ・ラジオでも活躍中!